

市民版環境白書 2020 グリーン・ウォッチ 発行シンポジウム

2015年に発足したグリーン連合では、5冊目となる市民版環境白書「2020グリーン・ウォッチ」を発行しました。今回も気候変動、再生可能エネルギー、生物多様性・森林破壊、化学物質、そして福島第一原発と、多岐にわたる環境問題に対して市民の視点から現状を分析しています。

2020グリーン・ウォッチの発行を記念してシンポジウムを開催します。今回はオンラインでの開催となりますので、全国からのご参加をお待ちしております！



■日時・会場

2020年6月24日（水）13:30～16:00

オンライン開催(Zoom) ※お申込みいただいた方に参加方法をお送りします。

参加費：無料（要事前申込）

お申込み・詳細：<https://greenrengo.jp/archives/5925>（グリーン連合ホームページ）

■プログラム

（敬称略）

13:30	【第一部】開会挨拶・主旨説明 「自分事としてとらえて行動を！」 藤村 コノエ（環境文明 21）
13:50	【第二部】グリーン・ウォッチ 2020 の概要紹介 1. 脱炭素社会に向けた最近の動向 ・「気候変動」から「気候危機」問題へ 桃井 貴子（気候ネットワーク） ・持続可能な再生可能エネルギー100%社会の実現 松原 弘直（環境エネルギー政策研究所）
14:20	2. 生物多様性、そして森林の危機 ・IPBESからのメッセージと日本への示唆 高橋 康夫（地球環境戦略研究機関） ・2019年のアマゾン森林火災騒動 古瀬 繁範（地球と未来の環境基金）
14:40	3. 環境ホルモン（内分泌かく乱化学物質）の脅威に改めてどう対処すべきか 中下 裕子（ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議）
14:55	4. 東京電力福島第一原発事故後の状況 伴 英幸（原子力資料情報室）
15:05	質疑応答
15:30	【第三部】欧州における環境 NGO の社会的位置づけとそれを支える公的助成 大久保 規子（大阪大学大学院）
15:50	質疑応答
16:00	閉会

■主催・問い合わせ

グリーン連合 <https://greenrengo.jp/contact>